

## 新しい年に向けて

校長 新門 健一

12月になって、学校では校舎等の外壁の爆裂の補修工事をするために足場の設置作業が始まっています。若い職人さんたちもいるのですが、先輩方の厳しい声がしょっちゅう聞こえてきます。話を聞いていると指導を受けていることはほとんど同じ事なのです。



「サザンカ」冷たい風が吹く中、きれいな花を咲かせていました。

「楽をせずに一つ一つの接合部の締め方の手順を自分でしっかり考えながらやること」  
だったと思います。

きっと基本的なことを繰り返し繰り返し経験の少ない後輩に指導されているのだと思います。なぜなら、締め方等が不十分であると足場が崩れて命に関わることになりかねないからです。基本的事項の定着を目指しての徹底した指導の重要性を改めて教えてもらったような気がしました。

二学期も残りわずかとなりました。子どもたちは、運動会・文化祭・持久走大会等の学校行事や八朔踊り・九月踊り・勘三郎さんの俊寛歌舞伎・村スポレク大会・植樹祭等の多くの地区行事等を通して、様々な体験をすることができました。また、学習面でも色々な新しいことを学んできました。これらを通して、最後まであきらめずに頑張ることやできないと思ったことも乗り越えられる経験もしたのではないのでしょうか。今後も基礎基本的な内容(学習面・生活面等)のより確実な定着を目指して職員一同頑張っていきたいと思えます。終業式の日にもらってくる通知票には、それぞれの子どもの頑張りの結果が出ているはずです。しっかりと親子で話し合い、励ましてください。今後のやる気が一層出るように。

保護者・地域の皆様、学校へのご協力色々ありがとうございました。来年も子どもたちを温かく見守りください。よろしく願いいたします。

## 持久走大会

9日(金)に持久走大会を実施しました。悪天候のため一日遅れの実施で、当日も雨が心配されたり強風がふいたり、あいにくの天気でした。しかし、沿道に大声で応援してくださる保護者や地域の方々・工事関係者の方々の励ましの声が子ども達にとって大きな後押しとなり、全員が無事完走することができました。子ども達にとっては、これまでの体育の時間や自主的な練習などで一生懸命取り組んできた成果が出される場となりました。最後まで子ども達一人一人に温かい御声援をくださり、本当にありがとうございました。また、当日及び練習期間中にコースの安全のためにご協力いただいた工事関係者の方々にこの場を借りてお礼申し上げます。



## 百人一首・カルタ大会

13日(火)に百人一首・カルタ大会を実施しました。子ども達は、集中して札を取り合い、その度に一喜一憂していました。今年は、硫黄島を題材とした手作りの郷土カルタも加わり、和歌やことわざの意味・郷土について学び親しむ大変よい機会となりました。



## 熊野神社清掃

11月26日(土)に子ども会で熊野神社の清掃活動を実施しました。霜月祭りをはじめ、地域の様々な行事でお世話になっている神社をきれいにする事で自分の心まで洗われるようなすがすがしい気持ちになる日でした。



## 校内人権旬間

2日(金)は、授業参観の日でした。校内人権旬間の期間中であつたこの日、その一環として全学級道徳の授業参観を実施しました。授業の中で子ども達は、これまでの自分の経験と資料の様子とを照らし合わせながら、親切や思いやりの心などについて、ふだん自分達にどのような心がけが大切であるのか話し合っていました。また、人権に関する標語を作成し、思いやりの心などについての考えを表現しました。また、毎年12月10日～16日は、拉致問題をはじめとした様々な人権問題について考えることをねらいとした「北朝鮮人権侵害問題啓発週間」が定められています。



「心の教育」の充実を図ることは学校教育における大きな課題のひとつです。今後も道徳の授業を中心とした「心の教育の充実」に向けて、職員一同努力していきます。

## 給食試食会

2日(金)に給食試食会を実施しました。保護者の方々には、子ども達が給食を準備している様子や学校給食の献立内容などを見ていただきました。子ども達にとっても保護者の方々と一緒にいろいろと会話をしながら給食を食べることができたことがよかったです。



## 西藤栄養教諭「食に関する指導」

7日(水)～8日(木)に、西藤栄養教諭による食に関する授業を実施しました。西藤栄養教諭は、発達段階に応じて、食の大切さなどについて子ども達自身に考えさせたり、分かりやすく説明したりしていました。食に関する指導は、今後ますます重視されます。子ども会活動で採った筍を給食に活用するなど、地産地消の推進も含めて、本校ならではの食育をさらに充実させていきます。

